

第2版（2009年4月発行）からの修正箇所は以下の通りです。

2011年4月14日

◆窯業系サイディングと標準施工 第2版 2刷（2011年4月発行）◆

| ＜2刷版の修正箇所＞  | 頁        |
|---|----------|
| 1. 日本窯業外装材協会の変遷 JTC規格 廃止番号 0008, 0009, 0010 に修正<br>・「乾式防火サイディング懇話会」発足年を1982年に修正<br>・厚生労働省認定（日本窯業外装材協会社内検定）に修正 | 変遷       |
| 2. 年度別窯業系サイディング出荷グラフを2010年まで掲載  | P1       |
| 3. 「全長及び働き長さ」引き出し線の修正   | P5       |
| 4. 表2 一寸法及び許容差<br>全長・働き長さ部分 910～3,300 に修正した。  | P6       |
| 5. 表6 ー性能 塗膜のはく離面積5%以下がダブっていたのを修正   | P8       |
| 6. JTC名称 NPO法人 住宅外装テクニカルセンターに統一   | P9       |
| 7. 厚生労働省認定の施工士の数を「平成23年1月現在、約5,000人」に修正   | P11      |
| 8. 縦胴縁、横胴縁の図を修正（胴縁と開口部の廻りのすき間30を明記）   | P16, P17 |
| 9. 防水テープ施工の図を下部（①のテープ）のはみ出しをなくすように修正  | P22      |
| 10. くぎの位置を修正  | P24      |
| 11. 2. 5. 6サイディングの施工 *部分を追加<br>*切り欠き幅がおおきくなると施工中の破損、施工後のひび割れ発生の危険が増します。                                       | P25      |
| 12. ⑤ロ) の3行目 鋼板製のハットジョイナーに修正  | P28      |
| 13. 軒天井の図、捨て胴縁を先行している図に修正   | P35      |
| 14. ⑤バルコニー部分「下図に示す外壁側サイディング・・・外壁側サイディングに当たるように取り付け、・・・」に修正  | P37      |
| 15. 笠木取り付け時期までに時間がかかる場合があるので、「なお、すみやかに笠木を取り付けできない場合は、ビニールシートなどの防水上有効な養生をする。」を追加                               | P38      |
| 16. ⑦幕板の取り付け 左図のくぎ位置を修正。くぎ又は金具等で・・・留めつける・・・」  | P39      |
| 17. (2) 「胴縁の間隔は606mm以下を標準とする」に修正  | P40      |
| 18. (3) 胴縁のサイズ・厚み<br>「C形鋼や角パイプ胴縁の厚みは、1.6mm以上のものを使用する。ただし、構造耐力鉛直荷重を負担する鋼材は2.3mm以上とする。(3.2mm以上・・・)」に修正          | P40      |
| 19. 開口部の図削除   | P43      |
| 20. (5) の図、不具合第2版の図に修正  | P50      |
| 21. 社名、住所変更等の修正、窯業系サイディング第2版 2刷 2011年4月   | 裏表紙      |